

令和3年度
決算状況

松原市の財政

歳入

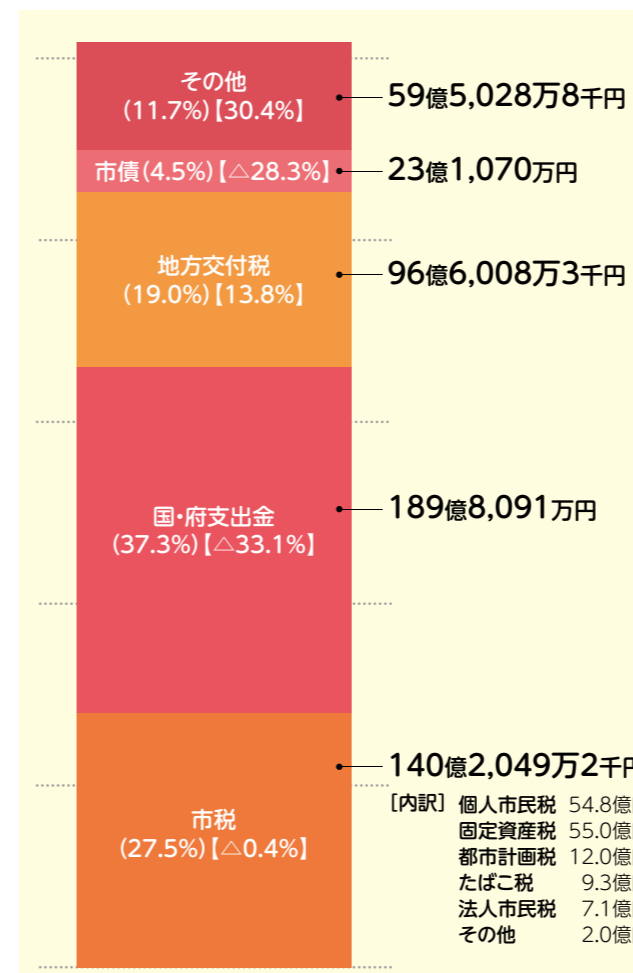
令和3年度決算額
509億2,247万3千円
令和2年度決算額 587億1,379万1千円

市民1人当たりの
市税負担額
11万9,514円



令和3年度 一般会計

※(一)内は構成比
一内は前年度増減率



歳入の内訳を構成比順に見ますと、国・府支出金が約189.8億円(37.3%)、市税が約140.2億円(27.5%)、地方交付税が約96.6億円(19.0%)となっています。

市税や使用料、手数料など、松原市が自主的に得ることができる収入である自主財源は約164.8億円となっており、自主財源のさらなる確保に向け、子育て環境の充実や、新たなまちづくりによる移住・定住に向けた施策に取り組んでいます。

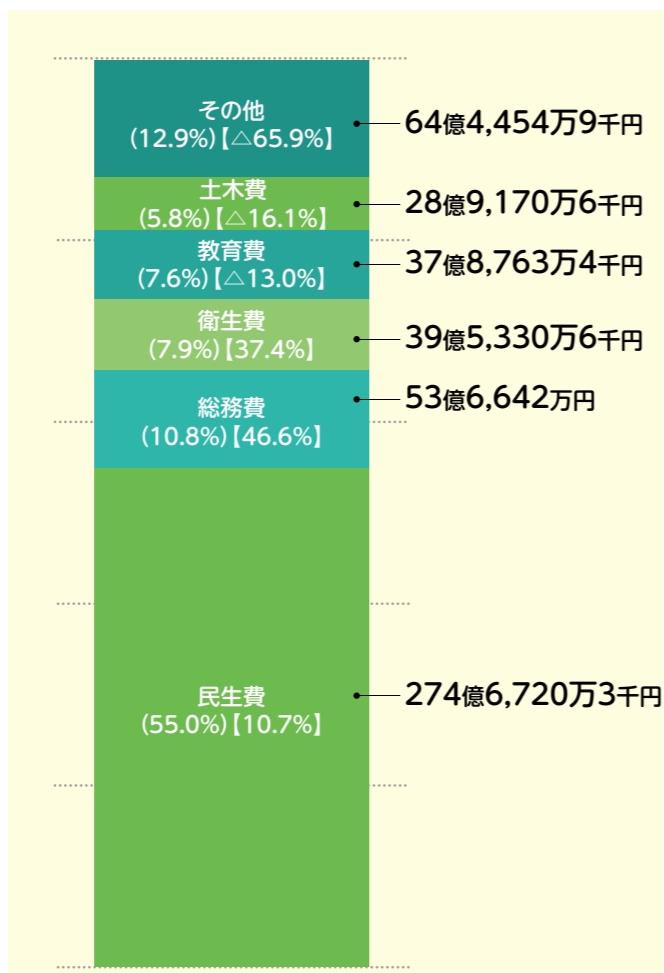
用語解説

- 市税**…市民の皆さんが納める市民税や固定資産税など
- 国・府支出金**…特定の事業のために国・府が交付するお金
- 地方交付税**…どの地域でも一定の行政サービスが受けられるよう国が交付するお金
- 市債**…大きな事業を行うための銀行などからの借入金

歳出

令和3年度決算額
499億1,081万8千円
令和2年度決算額 580億7,085万8千円

市民1人当たりに
使われた額
42万5,450円



歳出の内訳を構成比順に見ますと、福祉関連に使われる民生費が274.7億円(55.0%)となっており、およそ6割を占めています。

次に市役所の運営などに使われる総務費で53.7億円(10.8%)、新型コロナウイルスワクチン接種などに使われる衛生費で39.5億円(7.9%)となっています。

なお、総務費については、市の貯金である財政調整基金に約18.3億円を積立したことで、大幅な増加となっています。

市民1人当たりに使われた額の内訳

民生費
高齢者や障害者・子どもなどの福祉に
約23.4万円

総務費
住民票申請・広報広聴などに
約4.6万円

衛生費
地域保健・ごみ処理などに
約3.4万円

教育費
学校教育や生涯学習などに
約3.2万円

土木費
公園・道路などに
約2.5万円

※各項目についての計数は表示単位未満を四捨五入したため、合計と一致しない場合があります。

収入		支出	
給料(市税)	140,200円(△ 590円)	食費(人件費)	70,220円(△ 4,010円)
パート収入(使用料および手数料など)	6,930円(240円)	医療費や学費(扶助費)	189,140円(30,120円)
親からの仕送り		ローンの返済(公債費)	41,460円(△ 880円)
(国・府支出金、地方交付税など)	321,300円(△77,160円)	光熱水費など雑費(物件費)	60,120円(1,470円)
資産運用収入など(財産収入)	6,760円(3,850円)	子どもへの仕送り(繰出金)	54,280円(1,430円)
預金の取崩し(繰入金)	460円(70円)	家の改修、車の購入(投資的経費)	8,260円(△10,980円)
先月残ったお金(繰越金)	6,430円(5,410円)	その他(補助費等、積立金など)	75,630円(△98,750円)
ローンの借入れ(市債)	23,110円(△ 9,110円)	合計	499,110円(△81,600円)
その他(寄附金、諸収入など)	4,040円(△ 620円)		
合計	509,230円(△77,910円)		

翌月への繰越分 (収入) 509,230円 - (支出) 499,110円 = 10,120円

人件費…市役所で働く職員の給料や議員の報酬など
 扶助費…高齢者や障害者、子育て世帯などの生活をサポートするためのお金
 公債費…市が借入れたお金の返済金
 物件費…光熱水費や文具などの購入費、事務機器のリース代など
 繰出金…特別会計に対して一般会計が負担するお金
 投資的経費…公共施設の整備費や、自動車など高額な備品の購入にかかるお金

松原市の決算を「家計」に例えると?



令和3年度一般会計決算を家計に置き換えてみましょう。
 た(決算額を、10万分の1に縮小し、端数を調整しています)。

市では、市民の皆さんに財政状況を知っていただくため、毎年6月と12月に財政事情を公表しています。今回は、令和3年度の決算の状況についてお知らせします。

決算とは、1年間に皆さんが納められた市税や国・府からの補助金などがどれくらい入ってきて、どのように使ったかという結果報告です。

黒字決算となりました

令和3年度の一般会計の決算額は、歳入が509億2247万3千円、歳出が499億1081万8千円で、歳入歳出差引である形式収支は10億1165万5千円の黒字となり、形式収支から翌年度に繰越すべき財源241万1千円を差し引いた実質収支でも10億924万4千円の黒字となっています。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症への対策として、臨時プレミアム付商品券事業や、学校給食無償化、新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者に対する配食サービスなど、地方創生臨時交付金を効果的に活用しながら事業を実施しました。また、これまで取り組んできた企業立地促進や土地区画整理事業による増収効果のほか、地方交付税、地方消費税交付金の増加などにより、実質収支において黒字を堅持することができました。

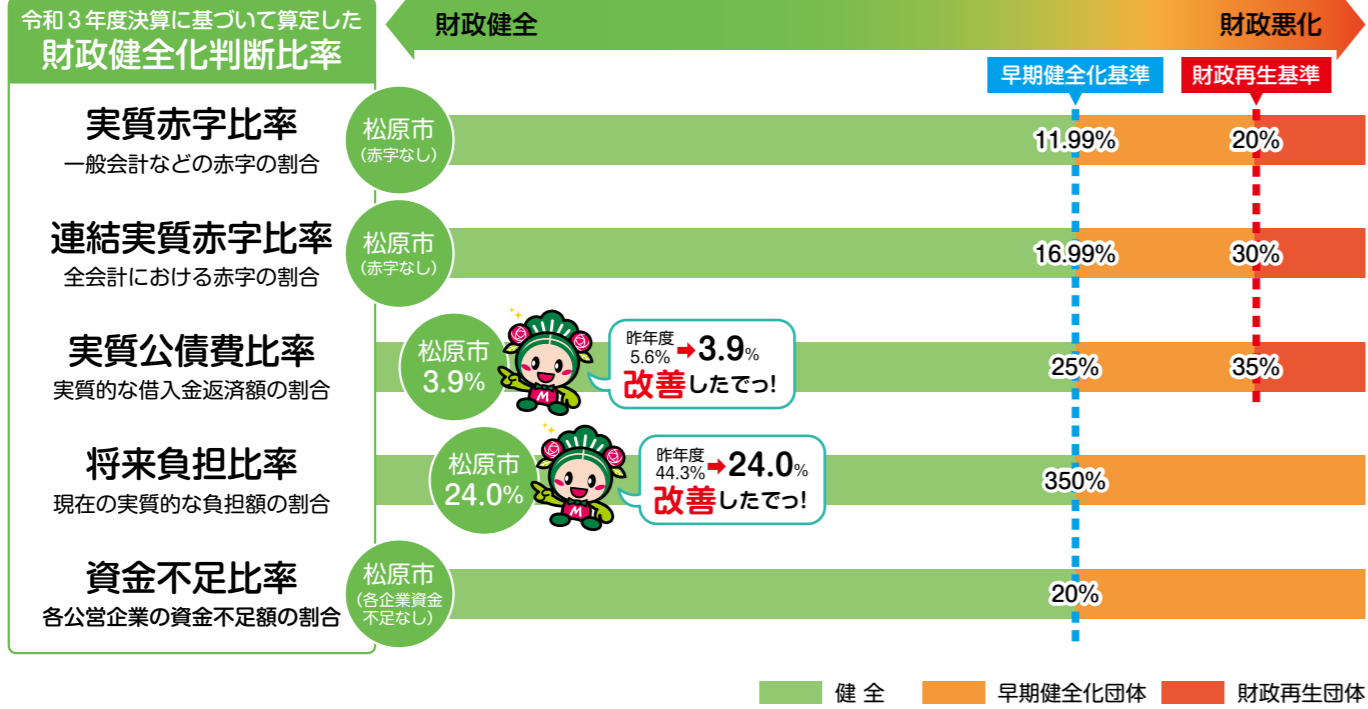
▼問合せ 財政課 ☎334・1550 代表

決算状況 会計別歳入歳出決算・松原市の財政状況



松原市の財政状況

令和3年度の決算を基に自治体の財政の健全度を示す全国共通の指標、「財政健全化判断比率」を算出しました。本市は、いずれの指標も昨年度の数値から改善するなど、健全財政を堅持しています。



令和3年度会計別歳入歳出決算

会計区分	歳入	歳出	差引	翌年度へ繰り越すべき財源	実質収支
一般会計	509億2,247万3千円	499億1,081万8千円	10億1,165万5千円	241万1千円	10億924万4千円
特別会計					
国民健康保険	139億4,334万9千円	152億9,853万3千円	△13億5,518万4千円	0	△13億5,518万4千円
介護保険	127億335万8千円	125億9,839万4千円	1億496万4千円	0	1億496万4千円
後期高齢者医療	19億5,498万9千円	19億2,299万円	3,199万9千円	0	3,199万9千円
財産区	15億4,921万3千円	8,898万1千円	14億6,023万2千円	0	14億6,023万2千円
合計	810億7,338万2千円	798億1,971万6千円	12億5,366万6千円	241万1千円	12億5,125万5千円

事業区分	収益的収支(税抜き)	令和3年度決算額		差引	令和4年度現計予算額	
		収入済額	支出済額		前年度繰越金を含む	収入
水道事業	収益的収支(税抜き)	23億8,756万円	21億4,208万9千円	2億4,547万1千円	収入 24億3,308万7千円	支出 23億9,268万円
	資本的収支	1,333万8千円	7億9,592万7千円	△7億8,258万9千円	収入 5,880万円	支出 14億1,844万円
下水道事業	収益的収支(税抜き)	35億593万7千円	35億7,239万9千円	△6,646万2千円	収入 35億889万2千円	支出 36億1,790万2千円
	資本的収支	25億8,797万6千円	42億979万5千円	△16億2,181万9千円	収入 27億1,040万円	支出 43億2,599万5千円
土地開発公社	収益的収支	3,739万8千円	3,702万1千円	37万7千円	収入 2億2,737万円	支出 2億2,561万8千円
	資本的収支	16億1,567万6千円	17億7,523万6千円	△1億5,956万円	収入 30億9,016万5千円	支出 31億4,542万6千円

令和4年度 予算執行状況

令和4年4月1日から9月30日までの一般会計予算執行状況(歳入・歳出額や、市民一人当たりが負担した主な税金、市債の残高など)については、市ホームページにおいて掲載しています。下記QRコードからご覧ください。



上田丹南線 舗装打換え事業 4,180千円	老人福祉センター 弁天苑 建設事業 237,202千円
住民票等のコンビニ交付 開始 3,920千円	防犯灯・防犯カメラ 補助事業 34,310千円
セーフコミュニティ推進事業 1,703千円	スポーツパークまつばら 改修事業 26,499千円
セーフスクール推進事業 12,774千円	

新型コロナウイルス感染症対策関連事業以外

令和3年度の主な取り組み

■ コロナ感染症健康観察者支援事業 (新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者に対し配食サービスを実施) 8,999千円	■ 学校給食の無償化 (通年で小中学校給食を無償化) 316,240千円
■ 妊産婦タクシー料金助成事業 (妊産婦に対し12,000円相当のタクシーチケットを交付) 4,197千円	■ 臨時プレミアム付商品券事業 (過去最大プレミアム30%分の商品券を発行) 262,775千円
■ 子育て世帯への臨時特別給付金支給事業 (対象児童1人につき10万円を支給) 1,596,411千円	■ 新型コロナウイルス感染症対策関連事業
■ 新型コロナウイルスワクチン接種事業 1,193,559千円	